

自身の留学経験を道内の高校生へ ～Hokkaido Study Abroad Programで講演～

【Hokkaido Study Abroad Program について】

本事業は、道立高等学校の生徒を北海道大学に派遣し、同大学と留学生との英語による交流や、大学の講義の受講などを通して、英語によるコミュニケーション力の向上や、国際的な視野を育み、海外と積極的に交流する意欲の向上を図るため開催されているもので、毎年、北海道教育委員会の主催で開催されています。



令和4年10月に開催された「Hokkaido Study Abroad Program」で第3期生の海辺菜々美さん（学生留学コース 令和元年9月～令和2年3月）が、みらチャレを活用したカナダ、アメリカでの留学について報告しました。

海辺さんは、体験することの大切さを伝えるとともに、具体的な英語の学習方法について説明し、「英語を学ぶのではなく、英語で何かを学ぼう。その機会を自分で作り出そう。」と高校生に向けた応援メッセージを贈りました。

参加した高校生は熱心に話に聞き入り、一人は終了後に「自分も留学してみたい」と話しました。

留学の成果を地域の皆さまへ ～留学成果報告会を兼ねたピアノリサイタルを開催～



「ほっかいどう未来チャレンジ基金」第3期生（文化芸術コース）としてハンガリーの国立リスト音楽院にピアノ留学（令和元年9月～令和2年6月、以降令和5年まで自主留学）していた清水柚衣さんが、令和5年12月、帰国報告会を兼ねたピアノリサイタルを開催しました。

リサイタルは札幌と清水さんの出身地である岩見沢市で開催され、リストのピアノソナタなど、清水さんの美しいピアノの調べが多くの方の来場者を魅了しました。

関係者からは、「力強さと繊細さを兼ね備えたダイナミックな演奏で、実力の高さが感じられた」との声もあり、清水さんの留学先での研鑽を窺い知ることができる機会となりました。

音楽の楽しさを子どもたちへ ～応援パートナー企業主催のキッズコンサートに出演～



「ほっかいどう未来チャレンジ基金」第4期生（文化芸術コース）としてポーランドにピアノ留学（令和3年10月～令和4年10月）していた北浦由花里さんが、「応援パートナー」のピクテ・ジャパン（株）様が開催した「ほっかいどうキッズコンサートByピクテ・パトロナージュ・プロジェクト」（令和5年8月開催）に出演し、ピクテ・ジャパン様が応援するヴァイオリニストの荒井里桜さんと共演しました。

夏休み中の小学生が集まったコンサートでは、楽器体験会もあり、子供達は普段触れる機会のない楽器の音色やレッスンにドキドキした表情が印象的でした。

「このような素晴らしい機会をいただけて、本当にありがとうございました。いい経験になりました。これからも頑張ります。」（北浦さん）